



鹿児島大学教育学部附属特別支援学校

本校の特色

知的に障害のある児童生徒を対象として、発達に応じた教育を行うほか、大学と共同で各種の研究をしたり、学生が教育実習や教育研究をしたりする学校です。

少人数、定員制だからできる個に応じた教育

- ・ 全員に発達検査を実施（小1，小4，中1，高1）。ケース会議を行い、指導に生かします。
- ・ 子どもの学ぶ姿をもとに授業研究を行い、カリキュラムに反映させます。
- ・ 発達段階に加え、生活年齢を考慮し、小学部から高等部までの系統的・発展的な指導を行います。



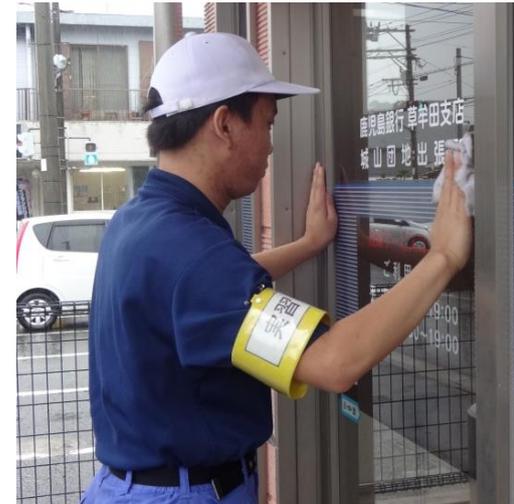
個に応じた進路指導と卒業後のフォロー

- ・ 高等部3年間で5回の校外実習を設定し、必要に応じて特別実習を行うなど、本人に合った進路先を一緒に探していきます。
- ・ 地域の中学校から本校高等部への入学生の就職率は約70%、離職率は約5%です。
- ・ 全職員でのアフターフォローを夏休みに実施しています。



生活上の課題克服のための体験的学習

- ・ 恵まれた立地条件を生かし、授業の中で積極的に公共交通機関の利用を取り入れています。
- ・ なかまの家（生活訓練棟）での宿泊学習での経験を、校外宿泊学習や修学旅行につなげます。
- ・ 個別の教育支援計画や個別の指導計画を踏まえて、学習活動や目標の設定を行い、評価をします。



先進的な取組の地域への発信と大学との協力体制

- ・ 地域の小中学校や大学の先生と協力して通常の学級における授業のUD化をテーマとしたセミナーを実施しています。
- ・ 特総研セミナーや日本特殊教育学会、多くの専門雑誌などで積極的に本校の取組を紹介しています。
- ・ 本校が出版した書籍で紹介した授業研究が多く、県立の特別支援学校に取り入れられています。



業務改善の推進と勤務環境の整備の実践的・先導的取組

- ・ 誰でも自由に業務改善策を提案できる仕組みを作り、全職員が業務改善に高い意識をもって取り組んでいます。
- ・ 職員の意見を基に会議の精選やペーパーレス化、指導要録の電子化などの業務改善に積極的に取り組んでいます。
- ・ 超過勤務の事前申告、定時退庁日の設定など、ライフワークバランスの向上に取り組んでいます。

本校の取組は ホームページ でも御案内しております。 **鹿大附属特別支援** **検索**



〒890-0005鹿児島市下伊敷一丁目10-1

☎099-224-6257 FAX099-225-4776 E-mail : fuyou@edu.kagoshima-u.ac.jp